

## 第47回 鳥取市文化賞奨励新人賞受賞者

### さ さ き ゆうすけ 佐々木 友輔〔映像〕



#### 【受賞理由】

東京藝術大学大学院美術研究科博士課程修了。博士(美術)。

映像作家、企画者として、映画による場所論、風景論、郊外論を研究。映画制作を中心に、論考や脚本の執筆、展覧会や出版の企画など領域を横断的に活動している。主にドキュメンタリーを手がけ、現在までに十数点の作品を制作してきた。最新作『映画愛の現在』は、オランダで開催された「第50回ロッテルダム国際映画祭」でも上映され、世界的な賞を得たことは評価に値する。

映画制作や自身の研究を通じて、鳥取のような地方のまちで映画文化が果たす役割の大切さを訴えており、鳥取市から映画を通して世界に発信できる人材として、今後の活躍が期待される。

#### 【経歴】

- 平成20年3月 東京藝術大学美術学部先端芸術表現科 卒業  
平成22年3月 東京藝術大学大学院美術研究科修士課程  
(先端芸術表現専攻) 修了 修士(美術)  
平成25年3月 東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程  
(先端芸術表現専攻) 修了 博士(美術)  
平成25年4月 武蔵野美術大学 美術館・図書館  
イメージライブラリー嘱託職員(平成28年2月まで)  
平成28年3月 鳥取大学地域学部地域学科芸術文化コース  
講師(平成29年3月まで)  
平成29年4月 鳥取大学地域学部地域学科国際地域文化コース  
講師(令和4年3月まで)  
令和3年4月 鳥取短期大学専攻科国際文化専攻  
非常勤講師(現在に至る)  
令和4年4月 鳥取大学地域学部地域学科国際地域文化コース  
准教授(現在に至る)

#### 【受賞歴】

- 平成15年4月 イメージフォーラム・フェスティバル2003  
一般公募部門大賞(『手紙』)  
平成19年7月 平山郁夫奨学金

#### 【主な活動】

- 平成13年 6月 小池照男氏の主催するKAVC映像ワークショップを受講。  
実験映画・個人映画の制作を開始。  
平成15年 4月 イメージフォーラム・フェスティバル2003(『手紙』)  
平成15年 9月 第22回バンクーバー国際映画祭(『手紙』出品)  
平成16年 1月 第33回ロッテルダム国際映画祭(『手紙』出品)  
平成22年 6月 『夢ばかり、眠りはない』上映 於 UPLINK FACTORY  
平成22年12月 『新景カサネガフチ』上映 於 イメージフォーラム  
平成25年 5月 『土瀝青 asphalt』上映 於 原宿 Kineattic

- 平成27年2月 第8回恵比寿映像祭（映像インスタレーション  
《Asphalt + Camera Eye Myth - The Ride》出品）
- 令和元年11月 鳥取銀河鉄道祭（『映画愛の現在 アーカイブ』、  
『農民芸術の鑑賞』出品）
- 令和元年12月 『コールヒストリー』上映 於 イメージフォーラム
- 令和2年 2月 第13恵比寿映像祭  
（映像プログラム「揺動 PROJECTS: Retouch Me Not  
[日本現代作家特集]」を荒木悠と共同企画。）
- 令和2年 9月 福島映像祭2020（『コールヒストリー』出品）
- 令和3年 6月 第50回ロッテルダム国際映画祭  
（『映画愛の現在 第I部／壁の向こうで』出品）
- 令和3年12月 第9回海に浮かぶ映画館（『コールヒストリー』出品）
- 令和4年 2月 第14恵比寿映像祭（『映画愛の現在』三部作出品）
- 令和4年 7月 『コールヒストリー』上映 於 jig theater
- 令和4年10月 第20回リスボン国際ドキュメンタリー映画祭  
（doclisboa）（『映画愛の現在』三部作出品）

#### 【活動に対する思い】

ドキュメンタリー制作は、作品に出演してくださる方々の存在抜きには成り立たないものです。鳥取に暮らし芸術に携わる者の一人として、この土地の映画文化を守り育ててきた先達の活動に敬意を表し、その価値や意義を内外に伝え、受け継いでいけるような活動を続けていきたいと思っております。

#### 【作品に対する思い】

風景論争や地域映画史に関する調査研究をもとに独自の映画制作理論を構築し、現在の「日本」という場所で生きることを意味や課題を検討するための映画・ドキュメンタリー作品の制作を行っています。近年は、鳥取で自主上映活動を行う個人・団体にインタビューしたドキュメンタリー『映画愛の現在』三部作の制作や、イラストレーターClara氏との協働により鳥取にかつてあった映画館をイラストで再現するプロジェクト「見る場所を見る」など、鳥取の映画文化を掘り下げることを通じて、これまで大都市の事例中心で記述されてきた日本映画史の見直しを図っています。

#### 【現在】

鳥取大学地域学部地域学科国際地域文化コース准教授。